

様式第11号(第9条関係)

# 実績報告書

18年〇月〇日

市川市長

団体名 「友会」(市川失語症友の会)  
代表者名 田中武志  
所在地 市川市 女中 3-3-16  
電話 047(259)0523

年 月 日付け 市川第 号をもって交付決定のあった  
市川市市民活動団体支援金に係る実績報告について、市川市納税者が選択する  
市民活動団体への支援に関する条例第15条第1項の規定により、提出します。

## 記

1. 事業費総額 269,194 円

2. 交付決定額 110,000 円

3. 添付書類

- (1) 支援決定事業収支決算書(様式第12号)
- (2) その他市長が必要と認める書類



様式第12号(第9条関係)

## 支援決定事業収支決算書

事業の名称：多発する「脳卒中」予防のための啓発事業及び

障害者の社会復帰を支援する事業

### 1. 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
会費収入	159,194	会費からの充当
補助金	110,000	市川市市民活動団体支援金
合計	269,194	

### 2. 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
会場使用料	14,290	セミナー会場、交流会会場
講師謝礼	124,000	6/4：3名計30,000、10/1：5名計40,000、 1/28：7名計54,000
通信費	39,670	お知らせ等郵送料
事業消耗品費	31,947	事務用品
スライド・ビデオ制作費	1,599	ビデオ、スライド等映像に関する費用
宣伝費	28,201	パンフレット代、写真代
雑費	29,487	セミナー交流会茶代
合計	269,194	

※ 領収書を添付してください。

[事業報告書]

事業の名称	<p>多発する脳卒中予防のための啓発事業及び「けんき会」も支援する事業  <small>障害者の社会復帰</small></p>
実施時期 実施場所等	<p>第一回 公開セミナー 17. 6. 4 行徳文化ホール121          第二回 " 17. 10. 1 大洲ふれあいセンター          第三回 " 18. 1. 28 行徳文化ホール121</p>
事業内容 (目的・経過等)  脳卒中 予防のための 公開セミナー  ◎内容は 「けんき通信」と ごらん下さい	<p>第一回 テマ「脳の健康」 17. 6. 4 (土)          講師 江洲病院 越部裕子先生 (N.T)          市川広報、行徳新聞、市川よみうりに事前に告知せの          掲載と依頼。(約 100名の参加あり)</p> <p>第二回 テマ「脳の健康」 17. 10. 1 (土)          講師 市川病院 篠塚鍛冶先生 (N.T)          第一回は行徳地域だったので、大洲で行った。脳卒中          予防から介護まで細かに説明に及んだ (70名参加)</p> <p>第三回 患者の体験発表 行徳文化ホール          「それでも元気に生きています」          病に倒れたはしたが、障害を乗り越えて、今、元気に生きている          患者と家族の発表。江洲病院の協力を得て          コメンテーターの越部先生、五十嵐先生と親密な打ち合わせを          重ね発表にこぎつけた。実際の話しなので、関心が高まり、17人が          あり参加者から感謝したの声が寄せられた。(100名参加)</p> <p>* セミナーを3回行ってみて、改めて、脳卒中に対する関心か          高まっていることを感じた。実際、患者は年々増加しているので          対策が必要だと思ふ。</p>
事業結果 (成果・課題等)  ○ セミナーに参加され 「けんき会」へ入会 希望者多数あり  ○ 事務局の仕事が及ぶ 超多忙だった	<p>健康に不安を感じている人が増え、脳卒中予防のセミナー          に関心が集った。セミナーに参加した人からは家族も連れて          くれればよかった等の声も聞かれた。</p> <p>宣伝面ではどうしても関係者からが多く、もっと広く知らせ          ることが出来ればよいが、いちかち広報、地域新聞に掲載に          もらうにとどまる。掲載現でのTELの問合せは30件程あった。          支援金が半分なので、「けんき会」の一般会計からの支出か          痛い。市民のためには、回数も多くセミナーを行いたい。啓発          活動力を続けることが大事なことを思う。</p>